

令和4年度 決算状況				人口 令和2年度国調 平成27年度国調 増減率	3,192人 3,596人 -11.2%	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造			都道府県名 団体名		市町村類型	I-O		
						令5.1.1 令4.1.1 増減率	3,006人 3,097人 -2.9%	2,990人 3,087人 -3.1%	区分	令和2年度国調	平成27年度国調	01 4648 北海道 和寒町		地方交付税種地	2-1		
歳入の状況（単位：千円・％）						市町村税の状況（単位：千円・％）	第1次 第2次 第3次	550 33.3 221 13.4 879 53.3	618 35.3 240 13.7 892 51.0	区分		令和4年度（千円）	令和3年度（千円）				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	収入済額					構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況			歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983
										区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983
						市町村税の状況（単位：千円・％）			指定団体等 の指定状況			区 令和4年度（千円） 令和3年度（千円）					
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌年度に繰越すべき財源 実質収支 単年度収支 繰上償還金 繰上金取崩し額 実質単年度収支	4,845,692 4,716,749 128,943 10,986 117,957 7,380 86,588 15,161 147,112 -37,983	5,161,610 4,964,298 197,312 86,735 110,577 18,831 314,668 66,407 267,092			
						区分	収入済額	構成比	超過課税分	旧新産× 旧工特× 旧産炭× 山振振× 過疎○ 首都× 近畿× 中部× 財政健全化等× 指数表選定○ 財源超過×	収 支 状 況	歳入総額 歳出総額 繰越すべき財源 翌					